

研究課題名 (研究番号)	高齢者の上腕骨近位端骨折術後の成績不良因子についての検討 (20XXXXX)
当院の研究責任者 (所属)	浅野 研一 (中京病院 整形外科)
本研究の目的	高齢患者では骨粗鬆症を伴うことが多く、手術を行っても骨折部の再転位や合併症などから疼痛や機能障害を残すこともしばしばある。上腕骨近位端骨折の手術治療後に成績不良に関連する因子を調べるのが目的である。
調査データ 該当期間	2022年 4月11日から2024年 3月31日まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 上腕骨近位端骨折術後の患者さま ●利用する情報 カルテ記事 レントゲン画像
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:052-691-7151 担当者:整形外科 浅野 研一
備考	